

# わたしの商工会議所活用法 「ジョブ・カード制度」

静岡商工会議所は「会員・地域から頼りにされる会議所」をめざして、会員企業を応援していただきます。会議所を上手に利用されている会員の皆様から、会議所活用法をご紹介します。

## 有期実習型訓練で、社員の技術習得への意欲と定着率が向上



ヘアーサイト ムービズ  
店主 中尾忠基智 さん  
<http://moo-bz.jp>

弊社は昭和41年(1966)に創業。私は三代目で、静岡市内に直営店2店舗とFC2店舗のメンズヘア専門店を展開しています。

理容業界は、理容師の高齢化と人手不足で店舗数は減少傾向にあり、営業的にはチャンスなのですが、人材確保が課題となっています。

そこで、いきなり「理容師をめざしませんか」と募集するよりも、アシスタントやエステシャンとして働く場を提供し、理容師の仕事を知ってもらおうと考えて人材を採用しました。しかし、営業中に場あたりに指導する形では、社員の技術習得への意欲は高まらず、離職率は高いままでした。

新店舗の出店を機会に、社員教育を見直したいと考え、静岡商工会議所に相談したところ、国の助成金を得られるジョブ・カード制度の有期実習型訓練を紹介されました。

最初の訓練生は2人。その1人は、理容店での勤務経験がなかったため、理容師の仕事内容への理解を深めることを第一に考えて、OffJT(座学)を376時間、OJT(実習)を120時間、通算4カ月間の理容師育成コースの訓練を行いました。なお、国家資格である理容師免許の取得には最低でも2年かかるので、モチベーションを維持することが必要です。

もう1人は、理容師免許の取得者でしたので、店舗管理と理容技術の指導について学んでもらおうと考え、労務管理、安全基準、顧客データ管理、Webを活かした営業活動などについてOffJT(座学)を200時間、OJT(実習)を320時間、通算3カ月間の店舗管理者養成コースの訓練を行いました。

訓練カリキュラムと静岡労働局に提出する書類の作成については、ジョブ・カード制度普及推進員の方から何度もアドバイスをいただきました。

職業訓練を体系的に実施するには、指導者の準備が大変でしたが、5人のスタッフに役割を分担しました。OJTでは、お客様から想定外の要望が寄せられました。これに対応することで、より実践的な訓練ができました。

その後、理容師育成コースは3人が訓練を終了し、1人が訓練中。店舗管理者養成コースは2人が訓練を終了し、店舗管理者として活躍しています。

このように、ジョブ・カード制度の有期実習型訓練は、社員の技術習得への意欲を高め、定着率の向上につながり、事業拡大に大きく貢献しています。



ムービズ西高本店



理容師育成の実習訓練

### 企業の実践的な職業訓練を支援

「ジョブ・カード制度」は、少子高齢化に伴う労働人口の減少を補うため、2008年4月からスタートしました。

パート・アルバイト等の非正規労働者に、実践的な職業訓練の機会を提供し、正規雇用への転換や処遇改善に活用できる、人材育成に積極的に取り組む企業をバックアップする制度です。

キャリアアップ助成金の概要は、

- ①人材育成コースでは、訓練期間にOJT(実習)訓練、OffJT(座学)訓練とも1人1時間あたり760円を助成。また、OffJT訓練の経費として、1人あたり最高50万円までの助成金を支給。

- ②正規雇用等転換コースでは、有期雇用から正規雇用へ契約57万円の助成金を支給。要件等ご説明に伺います。お気軽にご相談ください。

私たちがお手伝いします!



左から、長房徳正推進員、  
青木由美子庶務担当、  
内田哲文統括責任者

静岡県地域ジョブ・カードセンター  
TEL054-353-3407